

## 研究に関するお知らせ

(研究の名称:慢性肝疾患における血清組織糖鎖の網羅的探索)

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院または国府台病院消化器肝臓内科では、以下にご説明する研究を行います。

この研究への参加を希望されない場合には、研究不参加とさせていただきますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはありませんので、ご安心ください。

### ■研究目的・方法

#### 「目的」

肝疾患を発症する原因は、さまざまあります。B型肝炎、C型肝炎、アルコール性、非アルコール性脂肪が代表的なものです。これらの肝病態の確認には、肝生検や超音波検査などが使われます。しかしながら、これらの検査だけでは、病気の進行の程度や発がんの前兆を捕らえることは出来ません。そこで、より正確に肝臓の状態を知ることが出来る検査の開発が望まれています。

血液検査は、簡便で低侵襲性であるため、様々な病気の診断に利用されています。本研究でも、血液検査を使って、肝臓の病気の度合い、または、発がんの予測もしくは早期発見ができるような検査マーカーの開発を目的にしています。

本研究では、体の中にある糖鎖を研究することで、その目的を達成しようと計画しています。近年、糖鎖は肝疾患においてその構造が質的に変化することが明らかとなっています。全国の肝臓を専門とする研究施設、大学病院等が協力してこの研究を進めます。

#### 「研究の方法」

血液、尿、肝生検サンプルから多数の糖鎖の検出を行います。検査に有望な糖鎖が見つければ、それを使った検査を実施し、従来の検査手法と比較して、糖鎖での検査が優れているか判断します。

### ■研究期間

理事長承認日～2027年3月末

### ■研究の対象となる方

これまでに、当院で慢性肝炎であると診断された方

### ■ご協力頂く内容

上記の疾患を患っている方の診療録に記録された診療情報(検査値、治療薬、画像データ等)・問診票等、保存した血液等を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

■外部への試料・情報の提供

診療情報と血液サンプルは、北海道大学へ提供されます。特に、診療情報は、本研究の関係者以外がアクセスできない状態で提供されます。個人を特定する情報は削除され(匿名化)、匿名化の対応表は、国立研究開発法人国立国際医療研究センターでは当センターの個人情報管理者が保管・管理します。

■研究組織

北海道大学病院消化器内科学	坂本直哉(代表者)
国立国際医療研究センター	杉山真也、溝上雅史、考藤達哉、今村雅俊、是永匡紹、青木孝彦、西田奈央
名古屋大学	古川潤一
北海道大学大学院医学研究科	武富紹信
大阪大学大学院医学系研究科	竹原徹郎
山梨大学医学部	前川伸哉
東京医科歯科大学	朝比奈靖浩
山形大学医学部	上野義之
武蔵野赤十字病院消化器科	黒崎雅之
国立医薬品食品衛生研究所	橋井則貴
住友パークライト	新井 進

■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き・手続きにかかる手数料等

あなたのご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■当院の研究責任者:

国立国際医療研究センター 杉山真也

■本研究全体の研究責任者:

北海道大学病院消化器内科学 坂本直哉

■お問い合わせ先

〒272-8516

千葉県市川市国府台1-7-1

国立国際医療研究センター

研究所感染病態研究部

杉山真也

電話:047-372-3501(代表)